

# 取扱説明書

## 真空実験台キャビネットタイプ V-CAVI

お買い上げ有り難うございます。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠に有り難うございます。

本製品をより安全に、また、良好な状態でご使用いただくために、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

また、製品を末永くご使用いただくために、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

本品を譲渡・貸与される時には、新しい使用者が安全な正しい使い方を知るために、この取扱い説明書を、製品本体と共に必ずお渡してください。

 **アズワン株式会社**

## 安全上のご注意

この取扱説明書では製品を安全に、正しくご使用いただき、事故や損害を未然に防ぐため、安全上特に注意すべき事項についての情報を、その重要度や危険度によって下記のような警告表示で定義しますので、これらの指示に従って、安全にご使用いただくようお願い申し上げます。

### 各警告表示の定義

|  |                                     |
|--|-------------------------------------|
|  <b>危険</b>  | 取扱いを誤ると、死亡または重症を負う可能性があります。         |
|  <b>警告</b>  | 取扱いを誤ると、重度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。 |
|  <b>注意</b>  | 取扱いを誤ると、軽度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。 |
|  <b>お願い</b> | 安全を確保するために注意が必要な事項。                 |

いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守り下さい。

### 安全確保の図記

|   |                                |   |                                 |
|---|--------------------------------|---|---------------------------------|
|  | 特定しない、一般的な注意、警告、禁止事項           |  | 分解及び改造により感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止 |
|  | 機器の特定の場所に触れると傷害が起こる可能性がある場合の禁止 |  | 感電の危険性の注意                       |
|  | 高温による傷害が起こる可能性がある場合の注意         |  | 破裂、爆発の危険性の注意                    |
|  | 指を挟みこむ危険がある場合の注意               |  | ファン等に巻き込まれる危険性の注意               |
|  | 特定しない一般的な使用者の行為                |  | アース線の接続の指示                      |

## <設置上の安全に関する注意>

本品の設置にあたっては、安全な使用と製品の機能を十分に発揮させるため、次の項目をよくお読みの上、適切な場所をお選びください。

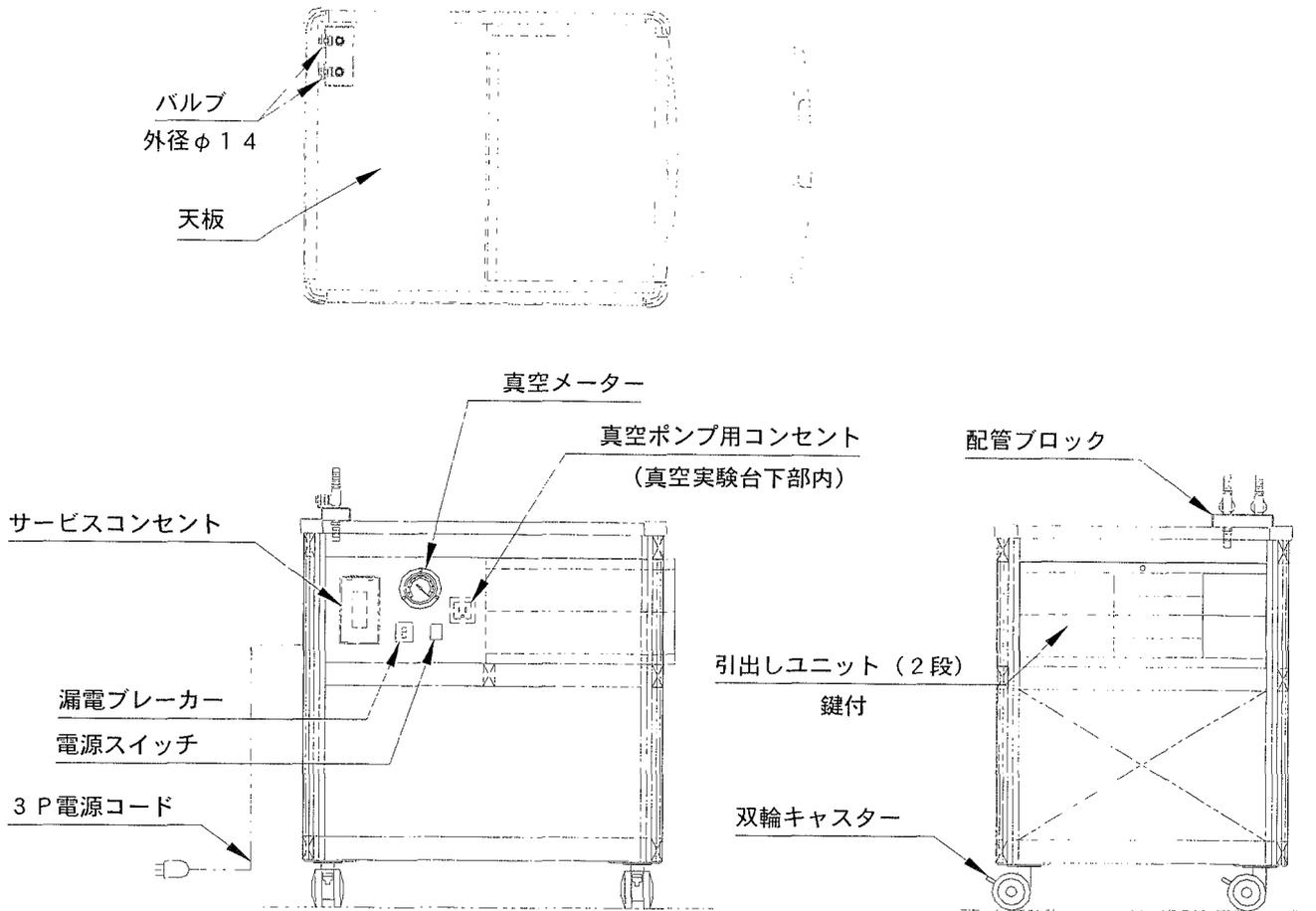
|  警告 |  |
|--|--|
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・60℃以上の高温物体（乾燥機等）に近接しないところでご使用下さい。本体が変形する恐れがあります。</li> </ul>  |
|  注意 |  |
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・水平で安定したところ。</li> <li>・直射日光のあたらないところ。</li> <li>・湿気の少ないところ及び水滴のかからないところ。</li> <li>・紫外線光源のないところ。</li> </ul> |

※この真空実験台を、屋外で使用することは避けてください。

## <使用上の安全に関する注意>

|  警告   |   |
|--|---|
|       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本品の上にとったりしないでください。転倒したり、破損したりしてケガをする恐れがあります。</li> </ul>   |
|      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・改造及び分解はしないでください。改造及び分解したものを使用して事故がおきた場合、当方は一切の責任を負いかねます。</li> </ul>   |
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源プラグの差し込みがゆるいコンセントは使用しないでください。接触不良により、火災の原因となる場合があります。</li> <li>・電源プラグは奥までしっかり差し込んでください。不完全な差し込みをした場合、プラグが発熱して火災の原因となる恐れがあります。</li> </ul>  |
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源コードを踏んだり、傷つけたりしないでください。また、電源コードの上には物を置かないでください。ショートによる感電や火災の恐れがあります。</li> <li>・濡れた手での使用はしないでください。感電する恐れがあります。</li> </ul>  |
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アースは必ず接続してください。接続しないと感電事故の原因となる恐れがあります。</li> </ul>  |
|  注意 |   |
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・真空ポンプ用コンセントは、真空ポンプ以外には使用しないでください。故障の原因となる恐れがあります。</li> <li>・本品のサービスコンセントは、接続する真空ポンプの電流値によって使用可能な電流値が異なってきます。サービスコンセントを使用する前に、必ずご使用される真空ポンプの電流値を確認し、サービスコンセントの使用可能な電流値を確認してください。</li> <li>・本品を運転させたまま移動したりしないでください。</li> <li>・本品キャスターには防振機能は付いておりません。段など乗り越える際はご注意ください。又、静止しているときはキャスターのブレーキを必ずかけてください。</li> </ul> |
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・長期間使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。又、電源プラグを抜く時は、プラグ部分を持って抜いてください。</li> </ul>   |

## ＜製品概要＞



## ＜ご使用方法＞

1. まず、真空実験台上の配管ブロックに付属のバルブをネジ部にネジ込んでください。(この時、手で軽く締める程度で空気漏れはありません。)

### ⚠ 注意



モンキー、スパナー等の道具を使用して締めないようにお願いします。無理に強く締め付けますと、ねじ部破損の原因となり、破損箇所から空気漏れを起こします。

2. 1で取り付けしたバルブと真空引きする容器をホースでつないでください。
3. 真空実験台の下台に真空ポンプを置き、配管ブロックについている下台側のタケノコにホースをつなぎ、つないだホースの逆端を真空ポンプにつないでください。
4. 次に、真空ポンプの電源スイッチがOFFであることを確認してから、真空ポンプの電源プラグを真空実験台下台内にある真空ポンプ用コンセントに差し込んでください。
5. 真空実験台の正面側にあるブレーカーがOFFであることを確認し、真空実験台の電源プラグを電源(AC100V 15A)に差し込んでください。
6. ブレーカーをONにして、真空ポンプのスイッチをONにしてください。もしこの時点で真空ポンプが作動したら真空実験台側のスイッチがONになっているので、実験台側のスイッチをOFFにしてください。
7. 6までの工程が終了しましたら操作可能となります。真空引きする時は、バルブが両方閉まっている事を確認し、使用する側のバルブのみを開け、実験台側のポンプスイッチをONにしてください。スイッチが点灯し真空ポンプが作動します。

## ＜バルブの空気漏れがある場合の対処方法＞

空気漏れのほとんどはバルブ及び圧力計のネジ部ですが、この場合は無理に締め付けても空気漏れは止まりません。一度全部取り外し、バルブ及び圧力計のネジ部、本体ネジ部のシールパッキンをきれいに取り除いてください。それから、新しく時計方向に7回程度シールパッキン（ニトフロン、パイプシール市販品）を巻き付け、再び本体のネジ部に手で締め付けてください。

## ＜保守・点検について＞

※漏電ブレーカーのテストを月1回以上行ってください。

電源が接続されているとき、漏電ブレーカーがONの状態では漏電ブレーカーのテストボタン（赤色）を押してください。漏電ブレーカーがOFFになれば正常です。

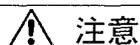


・漏電ブレーカーが故障した状態で使用すると、感電の恐れがあります。

## ＜お手入れについて＞

清掃は、お湯又は水を硬く絞った柔らかい布で拭いてください。

取れにくい汚れは、中性洗剤を使用し、洗剤の使用後は布で拭きとってください。



注意



・クレンザー（磨き粉）、シンナー、灯油、酸等、及びこれに類するものは、絶対に使用しないでください。

## ＜仕様＞

|          |  |
|----------|--|
| 外 寸 (mm) | W690×D560×H750   |
| 質 量 (kg) | 約 28 kg  |
| 電 源      | AC100V 50/60Hz   |
| 仕 様      | <p>本体フレーム：アルミ型材 アルマイト仕上げ<br/>         正面パネル：冷間圧延鋼板 焼付塗装仕上げ<br/>         天 板：SUS-304 鏡面仕上げ 積載質量 40kg<br/>         底 板：冷間圧延鋼板 焼付塗装仕上げ 積載質量 40kg<br/>         バ ル ブ：外径φ14<br/>         真空メーター：圧力表示範囲 0～0.1MPa<br/>         キャスター：φ75 ウレタン巻車輪 全てストッパー付<br/>         電源コード：3P プラグ付コード 2.5m OAアダプター付<br/>         サービスコンセント：3P×2ヶ口 使用可能電流値 接続真空ポンプにより異なる</p> |

第1版 2004年1月作成

**AS ONE アズワン株式会社**

■商品についてのお問い合わせは  
 カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-700-875

FAX 0120-700-763

e-mail q@so.as-1.co.jp

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分  
 土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません

## アフターサービス

### 製品の保証について

本製品は、下記記載の条件にて保証いたします。

- (1) 正常な使用状態において故障が生じた場合、お買上げ日より1年間無償修理致します。
- (2) 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
  - 誤使用、不当な修理・改造による故障。
  - 本品納入後の移動や輸送或いは落下等による故障。
  - 火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
  - 接続している他の機器が原因による故障。
  - 車両・船舶等での使用による故障。
  - 消耗部品、付属部品の交換。
  - 本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
- (3) ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
- (4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

## お問い合わせ

\* 製品についてのご質問には専用窓口にてお答えしております。

### ▲アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-700-875

FAX 0120-700-763

E-MAIL: q@so.as-1.co.jp

受付時間: 午前9時～12時、午後1時～5時30分  
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません。

商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承下さい。